

令和3年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和3年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R3	R4	R5		
長野県	伊那市	高遠長谷ふるさと発掘協議会	●	○	□	A	計画1年目だが、順調に事業が進んでいる。今年度開発した商品の販売化を進めるとともに、事業で生まれた地域外の方との繋がりを引き続き活かしてほしい。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である 木平 英一氏 から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

木平 英一

【意見聴取の概要】

協議会参画事業者や地域住民・事業者と協力して幅広くプロジェクトを実施している。地域の要望に加えてアイデアソン由来の新しいアイデアも積極的に実現化を進めており、さらにミーティングやイベントの開催により参加者と継続的に繋がっていることは事業の目的でもある地域内外の人材交流に寄与しており、評価できる。今年度開発した商品の販売化を進めることに加え、新たなプロジェクトにも着手するなど、令和4年度以降の取組にも期待する。

農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 評価シート

1. 事業実施主体(評価者)	高遠長谷ふるさと発掘協議会	事業開始年度	目標年度	事業実施期間(令和3年度)			
2. 取組振興山村名	伊那市	令和3年度	令和5年度	令和3年8月6日～令和4年3月31日			
3. 事業費(うち国費)	9, 895, 138円(9, 895, 138円)						
4. 第三者氏名	木平 英一	<input checked="" type="checkbox"/> 教育機関 関係者	<input type="checkbox"/> 産業界 関係者	<input type="checkbox"/> マスコミ 関係者	<input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業 関係者	<input type="checkbox"/> 消費者	<input type="checkbox"/> その他
5. 事業評価							
総合評価							
○ 取組の実施状況や目標の達成に必要な取組が十分に行われたか。 (①から④までを踏まえた総合的な評価)		(評価理由及び助言等のコメント) 協議会参画事業者や地域住民・事業者と協力して幅広くプロジェクトを実施している。アイデアソン由来の新しいアイデアも積極的に実現化を進めており、さらにミーティングやイベントの開催により参加者と継続的に繋がっていることは事業の目的でもある地域内外の人材交流に寄与しており、評価できる。					
評価 (該当に○)	<input checked="" type="radio"/> (A)	<input type="radio"/> (B)	<input type="radio"/> (C) 重点指導対象				
① 取組状況							
○ 目標の達成に資するための取組が行われたか。		(評価理由及び助言等のコメント) 発掘プロジェクトの実施に当たっては、地元からの要望を吸い上げるとともに、12月に実施したアイデアソンから生まれた新しいアイデアを実現化させるために定期的なミーティングや地元関係者と綿密な打ち合わせを実施しており、評価できる。マーケティング戦略の支援も行っており、来年度以降の商品の売り上げにも期待したい。 また、持続可能な森林経営実証については3地区それぞれでアクティブフィールド、自伐型林業の実証フィールド、他業種との連携を目指したフィールドといったテーマを分けた活用方針が見い出されており今後の取組に期待が持てる。					
評価 (該当に○)	<input checked="" type="radio"/> (A)	<input type="radio"/> (B)	<input type="radio"/> (C) 重点指導対象				
② 事業実績							
○ 事業実施計画の目標は達成できているか。		(評価理由及び助言等のコメント) 1 プロジェクトで関わった商品の売り上げ額 0円 (R3目標 0円) 2 発掘プロジェクト実施数(延べ数) 4件 (R3目標 3件) 達成率133% 3 持続可能な森林経営実証地区数 3地区 (R3目標 2地区) 達成率150% 総合達成率142%					
評価 (該当に○)	<input checked="" type="radio"/> (A)	<input type="radio"/> (B)	<input type="radio"/> (C) 重点指導対象				
③ 実施体制							
○ 事業実施主体の取組体制は十分に機能したか。		(評価理由及び助言等のコメント) 本協議会で主催した農村インボシブル農山漁村アイデアソンin伊那では協議会参画者も外部からの参加者と交流があり、本事業の目的の一つでもある地域内外の人材交流にも寄与した。加えてアイデアソン参加者の中から2名が発掘プロジェクトの企画・運営に携わるとともに、定期的に参加者とオンラインミーティングを実施し新たな観光資源の開発等を進めており、今後の取組の広がりに期待できる。					
評価 (該当に○)	<input checked="" type="radio"/> (A)	<input type="radio"/> (B)	<input type="radio"/> (C)				
④ その他							

※複数名の学識経験者等第三者から意見聴取している場合、第三者間で調整した意見結果を記載する。

別紙2

(任意評価様式第3号)

令和3年度	事業開始 1年目	長野県伊那市	高遠長谷ふるさと発掘協議会
-------	-------------	--------	---------------

農山漁村振興交付金（山村活性化対策）

取組年度	商品開発数	商品改良数	販売商品数	新規雇用者数
令和3年度	3	0	0	14

※ 当該年度に開発等した数字を上段に、当該事業で開発等した総数を下段に括弧書きで記載して下さい。

○事業の実施状況	
<p>1 アイデアソンの実施 地域内外の人材の交流を図るため、地方創生イノベータープラットフォーム「INSPIRE」と連携し12月にアイデアソンを実施。30名の参加者が地域を知りながら新たな特産品や観光資源</p>	<p>3 メンマ開発プロジェクト 放置竹林を解消するとともに新たな商品開発を目指したメンマ商品の開発を実施。試作としてメンマを作成すると共に、放置竹林整備に向けた体制作りも行った。</p>
<p>2 森林フィールド 森林を活用したまちづくりを進めるため、時速可能な林業経営モデルや森とつながったライフスタイルの提案に向けた森林資源の調査、研修会を実施した。</p>	<p>4 ピクルス開発、デジタルマーケティング支援 長谷地域の野菜を使ったピクルスの開発を支援。食品ロスを減らす、心も身体も満たされるをテーマとしてデザインも作成。また今後の販売に向けたターゲット戦略やデジタルマーケ</p>
<p>5 塩麴 子育て中の母親等を中心に隙間時間で加工・生産のできる加工品開発として、地元の米を使った発酵調味料の塩麴を製造。試作品に加えて塩麴を使ったレシピ考案や販売用のパ</p>	<p>6 古民家おんまし改修プロジェクト 地域材を活用して古民家の改修イベントを実施。地域の集いの場を作るとともに、地域材に触れて木材に親しんでもらうことを目的とした。アイデアソン参加者のリピート客を含め地域内</p>
○今後の事業構想 令和4年度はアイデアソンを別事業で実施するが、その中で得られた知見やアイデアについては本事業へもフィードバックするとともに、令和3年度アイデアも含め実現化を図る。ピクルス開発や塩麴開発等については引き続き商品開発を支援するほか、メンマ開発プロジェクトでは令和4年度から民間の事業体へと主体をシフトして商品を増産させ、販売開始を目指す。さらに古民家おんまし改修プロジェクトを実施した古民家をプラットフォームとして、林業事業体と連携して林業に興味のある移住者希望者をターゲットとしたツアー「山暮らしkikori塾」を実施する。令和3年度に引き続き地域内外の人材と交流を図りながら、継続あるいは新規で地域の商品開発及び観光資源の開発を進めていく。	

別添

(任意評価様式第4号)

参考資料（開発商品一覧）

高遠長谷ふるさと発掘協議会

3 メンマ開発プロジェクト



4 ピクルス開発プロジェクト



5 塩麴開発プロジェクト



- ・山村活性化支援交付金事業実施評価書で報告した商品（改良含む）の数と合致させてください。
- ・令和3年度に開発（改良含む）した商品を添付してください。
- ・当年度に商品の開発や改良を行っていない場合、3年間の取組で活用する商品を添付し、過年度開発商品と記載して下さい。

参考資料 (取組の紹介記事等)

高遠長谷ふるさと発掘協議会

1 アイデアソン



R3. 12. 19 長野日報

6 古民家おんまし改修プロジェクト



R4. 3. 29 信濃毎日新